

平成30年度第1回健康づくり推進協議会会議録

1. 審議会等の名称 嘉麻市健康づくり推進協議会
2. 開催日時 平成30年6月28日(木) 13時30分～15時
3. 開催場所 山田庁舎 2階 大会議室
4. 公開又は非公開 公開
5. 非公開の理由(会議を非公開とした場合のみ)
6. 出席者

(1)委員

坂本委員、岩見委員、小島委員、田代委員、福澤委員、仲野委員、縄田委員、赤間委員、山根委員、黒川委員、辻田委員、村上委員

(2)執行機関

健康課長 係長2名、職員4名 市民課1名

7. 傍聴人数(会議を公開した場合のみ)無し
8. 議題及び審議の内容

議題(1)平成29年度保健事業実績及び平成30年度計画

資料 保健事業実績及び計画

説明:母子保健係長 P5～P20 説明

健康推進係長 P20～P50 説明

【質疑】

(委員) 高齢者の予防接種 インフルエンザも肺炎球菌も対象は65歳以上なのでしょうか？

費用は全員記載されている金額ですか？

(事務局) 肺炎球菌は、65歳が対象です。今年度までは、備考欄に記載されている年齢が対象となります。

費用につきましては、インフルエンザ同様生活保護、市民税非課税世帯は減免されます。

議題(2)第2次嘉麻市保健計画の目標指標について

経年的な目標値の設定の確認

平成30年度の目標に向けての取り組みについて

【質疑】

(委員) この嘉麻市保健計画の取り組みでは、いろいろな専門家がかかわってくることになるが、意見交換会などの設定は検討されているのでしょうか？

(事務局) データヘルス計画の糖尿病対策の中で、庁舎内だけでは解決できないこともあるため、医療機関の先生方の連携というところで、糖尿病重症化予防を考える会開催しています。

(委員) この目標と取り組みの中で、嘉麻市が重点的に取り組むところはどこですか？

(事務局) データヘルス計画などで、嘉麻市の健康課題が糖尿病対策であることは明確なので、糖尿病の重症化予防や、生活習慣病対策、メタボ改善等を主に取り組みを行っています。

母子保健係においても、乳幼時期以前の胎児期からの糖尿病対策として、妊婦健診で妊娠糖尿病

のリスクのある方に対し若年健診の案内を実施したり、乳幼児健診において齲歯予防も含め、適正な糖質摂取について保健指導を行っています。

(委員) これだけの目標を設定してあるので、医療だけでなく関係してくる方々との協議の場を設定し、目標達成のための取り組みについて協議をしてほしい。

(委員) 特定健診受診率向上のための取り組みは？

(事務局) 未受診者対策として、夜間の電話勧奨や自宅訪問を実施しています。訪問時に留守の場合は、不在表やチラシをポストに入れさせていただいています。

未受診者対策事業の対象者は、毎年検討はしていますが、今年度は平成 24 年度から平成 28 年度に一回でも受診のあった方、今年初めて対象となられる方、医療・介護を受けてなく健診も受けていない方を対象に未受診者対策を行っていきます。

訪問において不在ということも多いため、平成 29 年度は健康に関する意識に関係なく来庁される人の多い税金の申告会場にて、健康相談の場を設定しました。

(委員) かかりつけで定期的に検査を受けている方は、そのデータを市へ提出したら特定健診を受けたことになると聞いた。自分は尿検査を受けてないため、提出できない。尿検査は必要なのでしょうか？

受診率が、保険税に関係してくるといったことも言われていた。そういったことを市民に伝えていくことも必要なのでは？

また、人が集まる場所を利用して健診を実施するといった検討もしてはどうか？

(委員) 尿検査は、必須です。

(事務局) 特定健診は治療者の方も対象とする健診です。治療での検査では、できる検査が限られるため、項目が不足する方も多くなります。

そのため、治療中の方には、治療計画の中の 1 回に特定健診の受診券を使用して検査を受けてほしいとお願いしています。医療機関にもそういったご相談をしております。

(事務局) 人が集まる場所での健診ということでは、筑豊糖尿病療養指導士会が毎年、輪番制で糖尿病のつどいを実施しています。今年度は、嘉麻市の方が当番になっているため、ふれあいまつりの際に血糖測定など実施する予定です。また、世界糖尿病デイにちなんで、ブルーライトアップを輪番制で行っています。嘉麻市では一夜城をブルーにライトアップしました。去年は、直方の魁皇像でした。今年度は 11 月 17 日にイオンにて血糖測定を行う予定です。

(委員) 自分は 2 か月 1 回病院で検査を受けているので、毎年受診券は来ているが特定健診を受けていない。データ提出が可能なならば、そういった説明のチラシも入れてほしい。

(委員) データ提出につきましては、今年度みなし健診事業が新たに実施されますが、現在調整中です。

(委員) 自分は毎年特定健診を受けて、自分なりに経過を見させてもらっている。

議題(3)その他 かましちゃん 健康ポイント事業、自殺対策計画策定について

【質疑】

(委員) 健康ポイント事業は、すごくいいことだと思う。健康になれる目標をたてて3ヶ月取り組むとあるが、具体的

にどんな目標ですか？

(事務局) こういった目標でなければいけないといったことはないが、ご自分が健康づくりのために継続して3か月間取り組める目標で大丈夫です。例えば、毎食野菜を食べる。毎日歩くなどご自分自身の主体的な目標になります。

(委員) かかりつけ医と精神科医との連携事業といったものがあります。そういった計画ができれば、紹介したことを市町村に報告するといったシステムづくりをするのですか？

(事務局) まずは、現在行っていることで自殺対策に関連のある事業を施策として整理していくことになります。将来的に、必要があれば、そういったシステムづくりも検討していくこともあり得るのかなと考えています。

(委員) かかりつけ医と精神科医との連携事業に関しては、当初県の事業で取り組んでいました。現在も、県に報告はされていますが、どちらかというと認知症関係が多い状況です。

(委員) かかりつけ医側としては、どうつなげていくか頭を抱えるところですか。かかりつけ医においてもどうやって専門医につなげるか講習会を開催したりしています。

(委員) 以前、聴覚過敏症の方がいて、いろんな音がうるさくて外にでれなくなり引きこもりになってしまった。病院受診を進めて、病院に行かれたけれど、病院の待合室がうるさくて結局我慢できず受診しないまま自宅に帰られた方があります。そういった方に配慮してもらえるといいのだけれど。

(事務局) 聴覚過敏を含めた感覚過敏は、乳幼児期から見られます。そういったお子さんが、自分の特性を理解されずに就学し、引きこもり等の二次障害を起こさないように、嘉麻市では療育教室を実施し訓練を行い、その状況を小学校へ情報提供しています。

(委員) 県においてひきこもり相談会などを実施しておりますのでご利用ください。

上記のとおり相違ありません。

平成30年 月 日

嘉麻市健康づくり推進協議会

会 長

印

副会長

印